

人間発達学部
KITABAYASHI Toshiharu
PROFILE
職名
人間発達学部 英語コミュニケーション学 科教授 学生部長
学歴
同志社大学大学院文学研究 科英文学専攻博士前期課程 修了（1988）
学位
文学修士(同志社大学、1988)
所属学会
日本比較文化学会、日本英 語学会、表現学会、日本認 知言語学会、台湾日本語文 学会
専門分野
英語学、言語学、音声学

北林 利治

きたばやし としはる

研究課題1 ● 日・英語における話し手と聞き手の役割（話し手、聞き手）

研究課題2 ● 言語における省略（結合価、省略）

研究課題3 ● 日・英語における主観性（主観性）

業 績

- 【著書】
『現代の英語学』／金星堂、1993年10月、共著。
『現代の言語学』／金星堂、1996年1月、共著。
『英米文化常識百科事典』／南雲堂、1996年2月、共著。
『初めて学ぶ翻訳と通訳―言語コミュニケーション入門―』／松柏社、1998年3月、共著。
『英語における省略現象』／英宝社、2001年2月、単著。
『現代の英語科教育法』／「英語教育の目標」「教授法①」「教授法②」「ライティングの指導」「語彙の指導と辞書活用法」、英宝社、2003年1月、共著。
『大学生のための論理的に書き、プレゼンする技術』／東洋経済新報社、2006年3月、共著。

- 【論文】
‘Some Remarks on Jespersen’s Three Ranks’／『比較文化研究』9号、日本比較文化学会、1987年12月、単著。
「英文法における結合価の増加現象について」／*DOSHISHA LINGUISTIC SOCIETY WORKING PAPERS IN LINGUISTICS* 1号、1989年3月、単著。
‘Toward a Valency-Based English Grammar’／『徳島文理大学研究紀要』第38号、1989年9月、単著。
「複合された命題としての文：道具格を中心にして」／『徳島文理大学研究紀要』第40号、1990年9月、単著。
「統語的結合価・意味的結合価・語彙的意味」／『比較文化研究』17号、日本比較文化学会、1991年3月、単著。
‘Lexical Templates and Word Meaning’／*DOSHISHA LINGUISTIC SOCIETY WORKING PAPERS IN LINGUISTICS SPECIAL GRADUATE NUMBER 2* 号、同志社大学英文学会、1992年2月、単著。
‘Interaction Between Types of Lexical Information’／『文学論叢』第9号、徳島文理大学文学部、1992年3月、単著。
「英語名詞表現における結合価」／『表現研究』第56号、表現学会、1992年9月、単著。
‘Resultative Expressions and Lexical Templates’／『ことばの樹海』石黒昭博先生還暦記念論文集、英宝社、1994年4月、単著。
‘Elliptical Phenomena in English’／『京都橘女子大学研究紀要』第21号、1994年12月、単著。
「英語における省略と境界性の概念」／『京都橘女子大学研究紀要』第23号、1996年12月、単著。
「英語における場所と時間の表現―結合価文法における状況項と行為項の接点」／『京都橘女子大学研究紀要』第24号、1997年12月、単著。

- 「英語における状況項の主語化」／『英語・英文学の光と陰』、京都修学社、1998年3月、単著。
「英語における性とことば―『丁寧さ』と女性ことばを中心に―」／『京都橘女子大学女性歴史文化研究所紀要』、第7号、1999年3月、単著。
‘The Cause-Effect Relation and the Role of the Observer in English Grammar’／『京都橘女子大学研究紀要』28号、2002年1月、単著。
「原因と結果の表現における《話し手》の3つの側面」／『京都橘女子大学研究紀要』第29号、2003年1月、単著。
‘A Continuum of Expressions on the Tripartite Levels of English Grammar’／『京都橘女子大学研究紀要』31号、2005年1月、単著。
「日本語における語り手による視覚表現」／『比較文化研究』第76号、2007年3月、単著。
‘Two Modes of Visual Expressions: A Comparative Study of English and Japanese’／『京都橘大学研究紀要』34号、2008年1月、単著。

- 【国内学会発表】
「多義性をめぐる諸問題」／日本比較文化学会第12回全国大会、福島県立医科大学、1990年6月、単独。
「従属項・状況項の区別と英文法」／日本比較文化学会第13回全国大会、梅花女子大学、1991年6月、単独。
「英語名詞表現における結合価の増減現象」／表現学会第29回全国大会、筑波大学、1992年6月、単独。
「省略現象を支配する2つの原則」／同志社言語学会1995年度年次大会、数研出版、1996年2月、単独。
「英文法を斬る―理論と実践の間で―（シンポジウムのパネリストとして）」／同志社言語学会1997年度年次大会、同志社大学、1998年2月、単独。
‘Debriefing University Students After Overseas English Language Programs’／異文化コミュニケーション学会第22回年次大会、カリタス女子短期大学、2007年9月、共同。

- 【国際学会発表】
「視覚表現における2つの型―語り手の役割を中心に―」／台湾日本語文学会2008年度大会、台湾淡江大学、2008年12月、単独。

- 【講演】
「英語における省略現象」／京都外国語大学メビウス研究会、2002年6月、単独。

- 【翻訳】
『世界の英語小事典』／研究社出版、1992年12月、共訳。

- 【その他】
＜テキスト＞『English Grammar from a New Perspective：新大学英文法』／金星堂、1992年1月、共著。
＜テキスト注釈＞『英語学テキスト：Basic Readings in English Linguistics』／研究社出版、1994年1月、共著。
＜テキスト＞『表現のための発信型英作文：English Composition at Work』／金星堂、1995年1月、共著。
＜テキスト＞『英語語彙と表現の総合演習』／英宝社、1997年1月、共著。
＜テキスト注釈＞『言語学と文体論』／英宝社、1997年1月、共著。
＜テキスト＞『英語速読演習：現代社会を考える12章』／英宝社、1999年1月、共著。
＜テキスト＞『大学英文法A to Z―最重要項目の整理と演習―』／金星堂、1999年1月、共著。
＜テキスト＞『イギリス若者事情』／郁文堂、1999年4月、共著。
＜テキスト＞『総合：英米児童文学への招待』／英宝社、2000年1月、共著。
＜テキスト＞『語彙・表現力アップの総合演習』／英宝社、2001年1月、共著。
＜テキスト＞『Ins & Outs: Reading Focusing on Grammar Skills』／金星堂、2006年1月、共著。
＜テキスト＞『文法から攻める英作文ための15章』／英宝社、2006年1月、共著。